

ロンドン、2017年6月1日

## ブラジルの CSN 社よりスラブ連続鑄造機の近代化工事を受注

- 2ストランド（条）方式スラブ連続鑄造機 3 基をターンキー方式で近代化
- 製品品質の向上とメンテナンスコストの削減を同時に実現

プライメタルズ テクノロジーズ（Primetals Technologies, Limited）は、ブラジルの鉄鋼メーカーであるナショナル製鉄（Companhia Siderurgica Nacional、以下 CSN 社）より、ブラジル・リオデジャネイロ州ボルタレドンダ市の同社製鉄所向けに既設スラブ連続鑄造機 3 基の近代化工事を受注しました。近代化工事は 2018 年後半の定期休止期間を予定し、試運転は 2018 年の第 3 四半期を予定しています。

CSN 社は、ブラジルのリオデジャネイロ州ボルタレドンダ市に本社及び同社の最重要生産拠点をおき、年間生産能力 560 万トン有する銑鋼一貫生産複合施設を運営・操業しています。

連続鑄造機の 2 号機（No.2 CCM）および 3 号機（No.3 CCM）は同一の設備仕様で、幅 810 ～ 1,650 mm、厚さ 255 mm の炭素鋼のスラブを鑄造し、年産能力は各々 180 万トン。稼働開始は、それぞれ 1982 年 6 月と 1983 年 6 月で、このうち 3 号機は、プライメタルズ テクノロジーズが既に近代化改造を行っており、それ以来、当社サービス部門は長年にわたり CSN 社のメンテナンスパートナーとして同工場のスラブ連続鑄造機を担当し、工場現場に約 200 名の従業員を配置しています。

現在のスラブ連続鑄造機の 2 号機（No.2 CCM）には、電気機器、測定機器、オートメーション機器にメーカー製造中止、あるいは製造中止予定の旧式の構成部品やシステムが入っており、メンテナンスのコストアップのみならず、予備部品がないため故障発生時の長期休止リスクがあります。

今回の近代化プロジェクトは、製品品質の向上とメンテナンスコストの削減を同時に実現することを目指して、多数の技術パッケージの実装、最新のオートメーションシステム、駆動装置、補助システムの

投入、制御室の追設など、主に電気機器およびベーシックオートメーション（レベル1）の改造をターンキープロジェクトとして実施します。

2号機には、鋳型の湯面レベル制御システム「LevCon（レブコン）」、モールド鋳型の油圧式オシレータ機構「DynaFlex（ダイナフレックス）」、スラブの自動幅調節機構「DynaWidth（ダイナウィデュス）」、引抜駆動装置の制御システム「DriveCon（ドライブコン）」、油圧及び潤滑オイルの給油システム「HydrauliCon（ハイドロリコン）」及び「LubriCon（ルブリコン）」などの技術パッケージがそれぞれ装備されます。さらに、AC（交流）およびDC（直流）駆動装置を既存機器と入替え、安全PLC\*1 本体を含む新しいPLCシステムが導入、プログラムされ、暖房、換気、空調用のHVAC設備、火災報知器、消火システムも新替えされます。連鋳機の鋳型は、ブレークアウト（溶鋼の漏れ）自動検知とプロセスデータ監視用システム「Mold Expert（モールドエキスパート）」やレブコン、新油圧ユニットと適合するものが製造されます。これらの供給、設置に加えて、当社は、新制御室及び運転室の土木工事も担当します。

他の2基の連続鋳造機には、湯面レベル測定システムの新設など小規模な改良工事を実施する予定であり、さらに3号機（No.3 CCM）には自動幅調節設備「DynaWidth（ダイナウィデュス）」を追加装備する予定です。

\*1 安全 PLC：機能安全の国際規格 IEC 61508 などに基づいて第三者の安全認証を得た PLC。



CSN 社のブラジル・ボルタレドンダ製鉄所のスラブ連続鋳造機の出側セクション。プライメタルズ テクノロジーズは、CSN 社の連続鋳造機 3 基に対する近代化工事を受注。（写真は CSN 社提供。）

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

[www.primetals.com/press/](http://www.primetals.com/press/)

**報道関係お問い合わせ先:**

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 総務部  
〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階  
TEL(03) 5765-5231

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: [twitter.com/primetals](https://twitter.com/primetals)

**プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)**は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。 公式ウェブサイト：

[www.primetals.com](http://www.primetals.com)